



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名 株式会社LITALICO 上場取引所 東  
 コード番号 6187 URL http://litalico.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 敦弥  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 坂本 祥二 TEL 03(5704)7355  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,634	10.1	462	△31.7	460	△32.4	482	9.8
2019年3月期第2四半期	6,028	—	677	—	681	—	439	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 479百万円 (9.2%) 2019年3月期第2四半期 439百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	27.48	27.10
2019年3月期第2四半期	25.09	24.68

(注) 当社は、2019年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,679	3,374	50.3
2019年3月期	6,751	2,890	42.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 3,362百万円 2019年3月期 2,882百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,841	14.1	1,002	13.7	829	△7.9	664	10.6	37.81

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 本連結業績予想数値は、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました、連結業績予想数値から変更ありません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	17,561,400株	2019年3月期	17,561,400株
2020年3月期2Q	65株	2019年3月期	65株
2020年3月期2Q	17,561,335株	2019年3月期2Q	17,517,837株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が続いております。しかし、米中貿易摩擦の継続や中国経済の減速等により世界経済が減速するリスクや、国内においては海外需要の悪化や消費者マインドの悪化など景気の拡大を阻害するリスクがあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境においては、民間企業において雇用障害者数、実雇用率ともに過去最高を更新するものの、2018年の法定雇用率達成企業は45.9%となっており、2018年の4月の法定雇用率の引き上げを受けて、また2020年度末までの2.3%への引き上げに向けて、障害者雇用に対する旺盛な需要が見込まれております。

また、全国の公立小中学校のうち、通常学級に在籍しながら必要に応じて別室等で授業を受ける「通級指導」の2017年度の対象者は108,946人で過去最高を更新し、過去3年間で20.7%増えるなど、発達障害への社会的認知が進んでいます。

そのような外部環境の変化を踏まえ、長期的利益の安定成長を実現するため、働くことに障害のある方への就労支援サービスであるLITALICOワークス事業及び、子ども一人ひとりの個性に合わせた学びを提供する幼児教室・学習教室であるLITALICOジュニア事業の一層の強化を進めております。具体的には、当第2四半期連結累計期間の新規拠点開設数は、就労移行支援事業5拠点、児童発達支援事業6拠点、学習教室事業2拠点、その他(LITALICOワンドア事業)3拠点となりました。

なお、2019年4月1日に株式会社NTTドコモに対して当社が運営する子育て情報メディアConobie事業の譲渡が完了し、事業譲渡益240,600千円を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高6,634,157千円(前年同四半期比10.1%増)、営業利益462,822千円(前年同四半期比31.7%減)、経常利益460,807千円(前年同四半期比32.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は482,560千円(前年同四半期比9.8%増)となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

## ①LITALICOワークス事業

既存拠点及び新規開設拠点が順調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,198,160千円(前年同四半期比8.8%増)となりました。

## ②LITALICOジュニア事業

既存拠点及び新規開設拠点が順調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,822,771千円(前年同四半期比8.7%増)となりました。

## ③その他

LITALICOワンドア事業の既存拠点及び新規開設拠点が順調に推移したこと及び、その他の事業の収益拡大により当第2四半期連結累計期間の売上高は613,225千円(前年同四半期比24.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して71,992千円減少し、6,679,048千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少840,425千円、短期貸付金の増加295,650千円、売掛金の増加231,692千円、有形固定資産の増加132,336千円によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して555,967千円減少し、3,304,589千円となりました。これは主に、長期借入金及び1年内返済長期借入金の減少341,953千円、未払金の減少58,598千円によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して483,974千円増加し、3,374,458千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上にともなう利益剰余金の増加482,560千円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想数値につきましては、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました、連結業績予想数値から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,389,171	548,746
売掛金	1,944,110	2,175,802
たな卸資産	1,491	3,116
前払費用	136,339	173,861
短期貸付金	110,990	406,640
その他	47,139	65,328
貸倒引当金	△1,193	△2,453
流動資産合計	3,628,049	3,371,041
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	1,507,727	1,645,657
工具、器具及び備品	1,099,950	1,186,424
減価償却累計額	△787,704	△881,364
建設仮勘定	—	1,591
有形固定資産合計	1,819,973	1,952,309
無形固定資産		
ソフトウェア	174,321	278,577
ソフトウェア仮勘定	117,227	73,553
その他	17,189	30,992
無形固定資産合計	308,739	383,122
投資その他の資産		
投資有価証券	259,776	255,822
敷金及び保証金	567,389	573,817
繰延税金資産	87,674	88,915
その他	79,436	54,017
投資その他の資産合計	994,278	972,573
固定資産合計	3,122,990	3,308,006
資産合計	6,751,040	6,679,048

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	677,175	635,696
リース債務	10,600	9,590
未払金	345,271	286,673
未払費用	640,106	613,764
未払法人税等	235,667	217,835
預り金	239,787	187,011
その他	40,332	37,514
流動負債合計	2,238,940	1,988,084
固定負債		
長期借入金	1,590,132	1,289,658
リース債務	31,484	26,847
固定負債合計	1,621,616	1,316,505
負債合計	3,860,557	3,304,589
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	360,579	360,579
資本剰余金	319,579	319,579
利益剰余金	2,203,565	2,686,125
自己株式	△130	△130
株主資本合計	2,883,593	3,366,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,287	△4,097
その他の包括利益累計額合計	△1,287	△4,097
新株予約権	8,177	12,401
純資産合計	2,890,483	3,374,458
負債純資産合計	6,751,040	6,679,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,028,225	6,634,157
売上原価	3,672,197	4,151,815
売上総利益	2,356,028	2,482,341
販売費及び一般管理費	1,678,073	2,019,519
営業利益	677,954	462,822
営業外収益		
受取利息	4	4,534
助成金収入	7,580	60
違約金収入	924	6,642
その他	796	3,710
営業外収益合計	9,305	14,946
営業外費用		
支払利息	4,322	3,461
為替差損	—	11,395
その他	943	2,104
営業外費用合計	5,266	16,961
経常利益	681,993	460,807
特別利益		
事業譲渡益	—	240,600
新株予約権戻入益	—	291
特別利益合計	—	240,892
特別損失		
固定資産除却損	24,324	1,303
特別損失合計	24,324	1,303
税金等調整前四半期純利益	657,668	700,396
法人税、住民税及び事業税	218,199	217,835
法人税等合計	218,199	217,835
四半期純利益	439,469	482,560
親会社株主に帰属する四半期純利益	439,469	482,560

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	439,469	482,560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△2,809
その他の包括利益合計	14	△2,809
四半期包括利益	439,484	479,750
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,484	479,750



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	657,668	700,396
減価償却費	169,174	190,275
株式報酬費用	3,858	4,515
貸倒引当金の増減額(△は減少)	677	1,260
受取利息及び受取配当金	△4	△4,534
支払利息	4,322	3,461
為替差損益(△は益)	—	11,395
事業譲渡損益(△は益)	—	△240,600
新株予約権戻入益	—	△291
固定資産除却損	24,324	1,303
売上債権の増減額(△は増加)	△193,743	△231,692
未払金の増減額(△は減少)	5,006	△52,628
未払費用の増減額(△は減少)	86,146	△26,307
その他	28,748	△123,308
小計	786,180	233,244
利息及び配当金の受取額	4	4,534
利息の支払額	△4,317	△3,486
法人税等の支払額	△158,104	△235,667
営業活動によるキャッシュ・フロー	623,763	△1,374
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△50,855	△96
有形固定資産の取得による支出	△182,796	△242,341
事業譲渡による収入	—	260,000
貸付けによる支出	—	△306,445
無形固定資産の取得による支出	△69,685	△127,854
敷金及び保証金の差入による支出	△27,980	△19,834
長期前払費用の取得による支出	△4,347	△6,212
その他	1,336	3,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△334,330	△438,954
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△50,000
長期借入金の返済による支出	△292,342	△341,953
リース債務の返済による支出	△15,198	△5,646
長期未払金の返済による支出	△32,338	△2,495
ストックオプションの行使による収入	16,024	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△423,854	△400,095
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△134,420	△840,425
現金及び現金同等物の期首残高	803,217	1,389,171
現金及び現金同等物の四半期末残高	668,796	548,746

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	LITALICO ワークス事業	LITALICO ジュニア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,939,192	2,597,912	5,537,105	491,120	6,028,225
セグメント利益又は損失(△)	1,102,693	539,715	1,642,409	△106,901	1,535,508

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LITALICOワンダー事業、LITALICO発達ナビ事業、LITALICO仕事ナビ事業、Conobie事業、LITALICOライフプランニング事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,642,409
「その他」の区分の損失	△106,901
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△857,553
四半期連結損益計算書の営業利益	677,954

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	LITALICO ワークス事業	LITALICO ジュニア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,198,160	2,822,771	6,020,931	613,225	6,634,157
セグメント利益又は損失(△)	1,094,533	578,872	1,673,405	△230,058	1,443,347

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LITALICOワンダー事業、LITALICO発達ナビ事業、LITALICO仕事ナビ事業、LITALICOキャリア事業、LITALICOライフプランニング事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,673,405
「その他」の区分の損失	△230,058
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△980,525
四半期連結損益計算書の営業利益	462,822

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。